

平成26年生駒市教育委員会第9回定例会会議録

1 日 時 平成26年9月29日(月) 午前9時30分～午前11時15分

2 場 所 生駒市役所 401・402会議室

3 審査事項

- (1) 報告第16号 平成25年度決算報告について
- (2) 報告第17号 平成26年度全国学力学習状況調査結果の公表について
- (3) 報告第18号 生駒市立幼稚園の運営方法の改正について

4 出席委員

委員長	山本吉延	委員(委員長職務代理者)	村田浩子
委員	平本重次	委員	飯島敏文
教育長	早川英雄		

5 事務局職員出席者

教育総務部長	峯島 妙	生涯学習部長	影林 洋一
教育総務課長	真銅 宏	教育指導課長	吉村 茂
学校給食センター所長	平田 治樹	生涯学習課長	西野 敦
図書館長	向田 真理子	スポーツ振興課長	中田 和也
こども課長	吉川 和博	教育総務課課長補佐	藤本 清夫
教育総務課課長補佐	井上 博司	教育指導課課長補佐	奥田 真代
生涯学習課課長補佐	錦 好見	こども課課長補佐	浅井 育代
教育指導課指導主事	吉川 祐一	教育総務課(書記)	松井 恵

6 傍聴者 なし

午前9時30分 開会

○開会宣告

○教育委員会委員の紹介

○日程第1 前回及び前々回会議録の承認

○日程第2 会期及び会議時間の決定

○日程第3 諸般報告

- ・10月の行事予定について、各担当課長から報告
(質疑) なし

○日程第4 委員長の選挙について

結果 【指名推薦により、山本委員長が次期委員長に当選】

○日程第5 委員長職務代理者の指定について

結果 【指名推薦により、村田委員を次期委員長職務代理者に指定】

○日程第6 議席の決定について

結果 【別紙議席配置図のとおり決定】

○日程第7 報告第16号 平成25年度決算報告について

- ・平成25年度決算報告について、教育総務部、峯島部長、生涯学習部、影林部長から説明

(質疑)

平本委員：通学路の安全面について、市内ではイノシシや猿が目撃されると聞く。先日の神戸市の事件もあり、子どもたちの登下校や生活の中の安全対応策について、防犯カメラの設置や登下校の指導など、より具体的な取組を予算化するよう考えてほしい。

山本委員長：大きな問題である。来年度に向けて、安全対策は今まで以上に注意すべきである。

峯島部長：議会でも鳥獣被害についての質疑があった。数年前にはイノシシに破られたフェンスを付け直した学校もあり、山に近い校園では特に課題と思う。

生駒市ではスクールボランティアや見守り活動等で人的な安全確保に努めているが、さらに通学路の安全点検も行っており、子どもたちを事故や人災から守るため、他部署と連携しながら対策を進めている。

飯島委員：神戸市の児童殺害事件は、メディアで異常なほどの報道をされており、子どもたちに対して通学や社会に対する恐怖感を与えていないかが心配である。学校でもケアをお願いしたい。

吉村課長：スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーにより、子どもたちの心理的負担への対応に努めていきたい。

村田委員：下校時は地域の方が見守り活動をしていただいているが、学童に通う児童の帰りは子どもたちだけになる。冬になると暗い中を帰ることもあると思うので、そちらも併せて対応の検討をお願いする。

真銅課長：学童の下校時間帯は通常の下校時間帯とずれるため、見守りが難しい面もあるが、延長保育の時間帯は保護者が迎えに来ることになっている。安全対策については通学路安全プログラムを作成（平成26年4月策定）しており、改めて全体としての対応を考える。

早川教育長：神戸市の事件や過去の奈良市の事件は児童の帰宅後に起こっている。下校途中以外の事故も防いでいくには、学校や行政の取組だけでは限界があるため、地域の方の見守りが特に重要である。多くの学校では一斉下校の取組を行っているが、主要な通学路から外れた後の子どもたちの安全が大きな課題であり、地域が目でしっかりと子どもたちを見ていく啓発活動が大切になると思う。

山本委員長：不用額の計上が多く、教育費でも3億円以上の不用額が出ているが、例年並みか。

峯島部長：例年この程度の執行率である。不用額が生じた主な理由としては、小中学校の児童生徒数の変動に対応するために予算を確保していた臨時講師の賃金が少なく済んだこと、大規模な工事や委託業務において入札による執行残が生じたことなどが挙げられる。

山本委員長：要保護及び準要保護児童生徒就学援助費の支出は減っているのか。

真銅課長：準要保護については生活保護基準の1.3倍を基準としている。生活保護の受給件数が増えているため、就学援助費の予算も多く見込んでいたところ、実際の認定者数が予測より少なく済んだため不用額が生じたもので、支出額は前年度より増加している。

審議結果 【報告のとおり承認】

○日程第8 報告第17号 平成26年度全国学力学習状況調査結果の公表について

- ・平成26年度全国学力学習状況調査結果の公表について、教育指導課、吉村課長から説明

(質疑)

山本委員長：生駒市では各教科の正答率をすでに公表しているが、今回はより詳しい内容を公表するとのことである。公表はいつごろの予定か。

吉村課長：本日も承認をいただき次第、速やかに公表したい。

山本委員長：前回の公表の後、市民や保護者の方から反響はあったか。

吉村課長：事務局への直接の反響はない。

峯島部長：議会では関心を持たれている。10月には、全国的に見ても学力の高い秋田県に視察に行くそうである。

審議結果 【報告のとおり承認】

○日程第9 報告第18号 生駒市立幼稚園の運営方法の改正について

・生駒市立幼稚園の運営方法の改正について、こども課、吉川課長から説明
(質疑)

村田委員：保育料と入園料の違いは何か。

吉川課長：入園料は入園時に1回きり徴収し、保育料は毎月徴収する。

山本委員長：今回の改正は、入園料を保育料と合わせて毎月徴収するという内容か。

吉川課長：改正内容は保育料を所得に応じて応能負担するというもので、改正後の保育料には実質入園に関する費用も含むこととなる。

山本委員長：入園料という形は廃止ということか。

吉川課長：そのとおり。

村田委員：資料1の募集要項が新入園児の保護者に配られるのか。

吉川課長：今年度は10月1日から配布する。

山本委員長：新しい保育料の設定は間に合うのか。見通しはどうか。

吉川課長：ご指摘のとおり、国の動向に応じてタイトなスケジュールで決めなくてはならない。10月から認定業務が始まり、保育料については12月議会に提案し決定する予定である。

村田委員：現行の保育料から大きな増額はあるか。

吉川課長：現時点の国の基準では、所得に応じた保育料の最高額は25,700円となっているが、実際には、生駒市の基準は国より2.5割ほど安くなる予定である。

また、新制度では現在実施している低所得者への就園奨励はなくなるが、所得に応じた保育料を設定することにより、低所得者の保育料は現在よりも安くなる予定である。

審議結果 【報告のとおり承認】

○その他

・教育支援施設について、教育総務課、真銅課長から説明
(質疑) なし

・生涯学習施設の敷地内禁煙について、生涯学習課、西野課長から説明
(質疑) なし

- ・生駒北スポーツセンター整備工事の進捗状況について、スポーツ振興課、中田課長から説明
(質疑) なし
- ・生駒市体育施設及び井出山体育施設の指定管理者の募集について、スポーツ振興課中田課長から説明
(質疑) なし
- ・生駒市立学校の状況について、教育指導課、吉村課長から説明
 《 個人情報を含む内容のため、非公開 》

○閉会宣告

午前11時15分 閉会